



令和3年 (2021年) 6月25日(金)

No. 15441 1部377円(税込み)

発行所

一般財団法人 経済産業調査会
東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル)
郵便番号 104-0061
[電話] 03-3535-3052 [FAX] 03-3535-5347
近畿支部 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4
(MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971
経済産業調査会ポータルサイト <https://www.chosakai.or.jp/>

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年61,560円 6カ月32,400円
(税込み・配送料実費)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

目次

☆令和2年度特許出願技術動向調査 [1]

ー触覚センシングー…………… (1)

☆知的財産関連ニュース報道 (中国版) …… (13)

令和2年度特許出願技術動向調査 [1]

ー触覚センシングー

特許庁審査第一部計測審査官

公文代 康祐

特許庁審査第一部調整課審査調査室

川野 汐音

1. はじめに

触れることは、人間にとって最も基本的な動作です。触覚は、物を掴む動作において重要な役割を果たしていることから、たとえばロボティクス分野においては、不揃いの果実をつぶさないようピックアップする動作など、人間のような動作をロボットにより実現するためには、触覚はなくてはならないものと考えられます。

触覚センシングは、センサを用いて触覚・力覚などに関する情報を取得、計測する技術であり、医療・福祉、ロボティクス、ヒューマンインタフェースなどの分野において期待が高まっています。

このような背景のもと、本調査では、特許文献、学術論文、市場動向、政策動向等を調査分析することにより、触覚センシングの技術全体を俯瞰し技術競争の状況を把握しつつ今後の展望を示すことを目

官公庁、公益法人、国立大学、自治体等の契約実務・監査事務の担当者必携！
「財務省会計制度研究会報告の論点」など新たな動きを加筆。

官公庁契約法精義

日本大学総合科学研究所客員教授 元会計検査院第四局長 有川博 著

A5 版上製箱入 本体 13,000+ 税

※お申し込みは…各都道府県官報販売所及び政府刊行物センターへ！

2020

